



# Mercedes-Benz

MERCEDES-BENZ





**Mercedes-Benz**  
**W123/C123/S123**

メルセデスのマスコット“スリーポインテッド・スター”は、いつの時代にもステータスシンボルの代表としてイメージづけられて来ました。ここにご紹介するコンパクト・シリーズもまた、例外ではありません。例えば、ダイムラー・ベンツ社の設計思想のひとつ『安全』をとってみても、クラスを問わず一環した思想がつまみかかれています。ただ高価なものや大きさを競うといった単純なものではなく、もっと実質的な価値感、たとえば、未来を先取りした機能、シンプルなデザイン、省資源への対応などから研究つくされています。これらの研究のひとつに、すでに40数年にもおよぶ経験にうらづけられたディーゼル乗用車があります。高級乗用車ならではの静粛性を得、それにディーゼル本来の経済性と実用性を加え、メルセデスのグレードで完成した自信作なのです。コンパクト・シリーズのメルセデスは、オーナー自からのドライビングでひととき映える、ワイドなセレクションを用意して居ります。

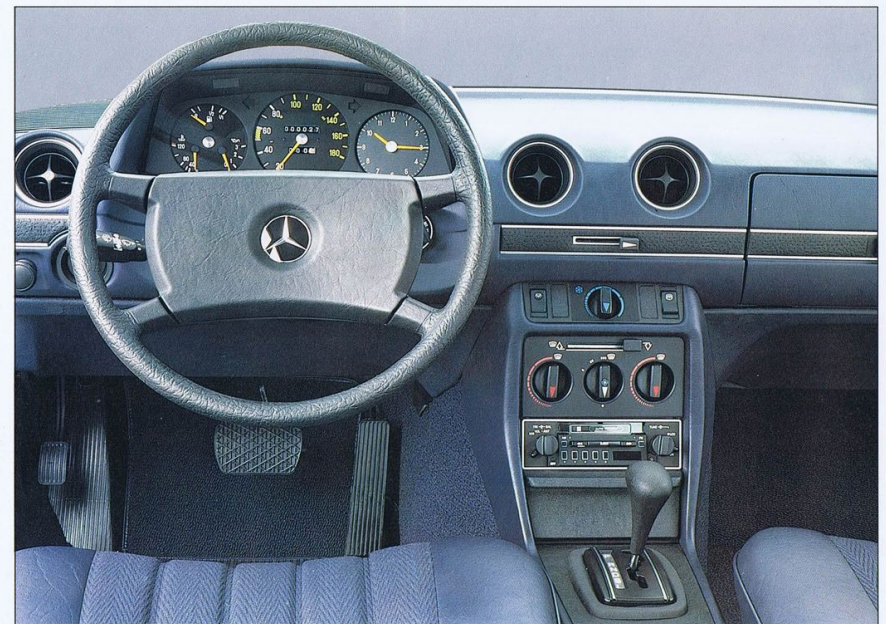
Daimler-Benz Aktiengesellschaft  
Stuttgart-Untertürkheim



# Mercedes-Benz 240D/300D Diesel Sedan



省資源時代の先駆者として、メルセデス・ベンツ240D/300Dは、すぐれた経済性で注目の5人乗りディーゼルセダンです。その独自の予燃焼室式ディーゼル・エンジンは、低燃費であるとともに、静粛性・始動性においてもすぐれた成果を得ています。もちろんメルセデスとしての基本理念「安全を考え、走る機能を考え、バランスのとれた車体設計」は不変です。4気筒の240Dに比べ、新しいディーゼルイメージをもたらした5気筒の300Dは、メルセデスならではの卓越したコンポーネンツで仕上げられた、ハイレベルな作品といえます。





Mercedes-Benz

## 240D/300D Interior

メルセデス・ベンツ240D/300Dのインテリアは、まさにメルセデス調そのものです。ドアを開いた瞬間に感じていただけるシンプルさは、ムダをはぶいた安全設計のあらわれです。医学的知識にもとづいたシート、つねに爽快なベンチレーションシステムなど、パッセンジャー重視の環境づくりをしています。

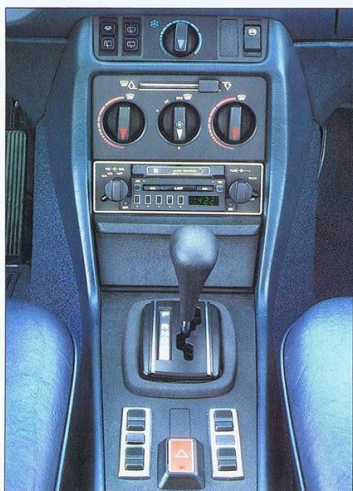


# Mercedes-Benz 300TD Diesel Sedan

メルセデス・ベンツの輝かしいシリーズに、新しい歴史を刻した300TDは、高級乗用車の多様化という必然から誕生した、5ドア、7人乗り、ディーゼルセダンです。伝統の高品質と高い技術レベルは、レジャーライフからビジネスまで、ハイグレードな世界をみごとにコーディネートして提供します。

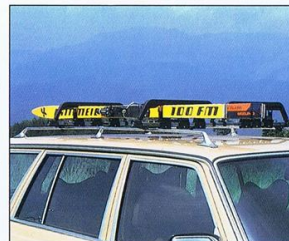


# Mercedes-Benz 300TD 5-Door 7-Seater

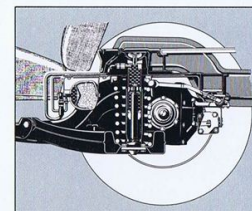


## 広くフラットなルーフ

300TDの大きな特徴のひとつが、広くフラットなルーフです。ルーフ上には、80kgまでの荷物が積める合理的な設計で利用範囲もワイドです。まずオプションでルーフ・レールをセットし、次に好みのアクセサリ(ラゲッジコンテナ、スキーボックス、ルーフラック、その他のアタッチメント)を駆使してバラエティ豊かに活用できます。



リアウインドウ・ワイパー



## 自動車高調整装置

リアアクスルには自動車高調整装置を標準装備して、豊富なラゲッジの積載に備えています。

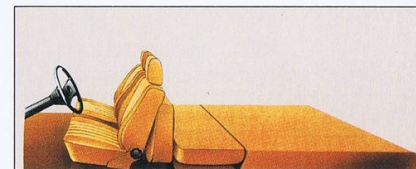


## 荷物用ツインネット

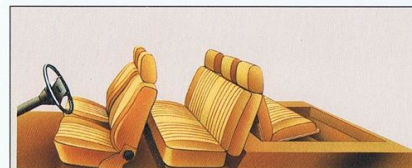
300TDの特徴あるシートバリエーションをより効果あるものとするために、リアシートと荷室を区切る荷物用ツインネットを設けています。コンパクトに収納されたネットは手軽に取り付けられ、荷物がシート方向にスライドするのを防止できます。さらに、荷室をスマートに覆うプラスチックのカバーリングシートも準備されています。

## 多様なシートバリエーション

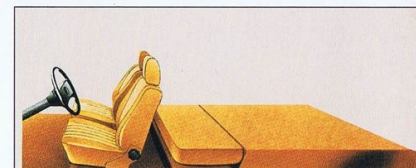
通常のセダンと同様の5人乗りシートに加えて、2座の後向きシートも装備した7人乗りが特徴です。後向きシートを折りたたむと、室内は5人乗りシートと荷物室との二つに利用できます。フラットな荷室は、960mmの幅、1,232mmの長さ、870mmの高さがあり、ビッグです。リアベンチシートを折りたたみシートバックを倒すと、使い方も多様です。



3



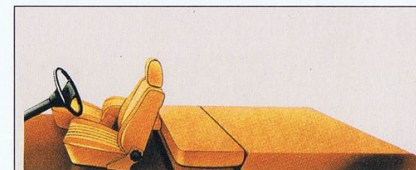
1



4



2



5

# Diesel Engine

## ハイクオリティに彩どられた注目の走り 静かさと経済性のディーゼルセダン

すでに、多くのメルセデス・ベンツのディーゼル乗用車のオーナーが誕生しています。省資源時代の今日、44年の豊富なディーゼル技術があらためて見直されているのです。240D/300Dにくわえて、5ドア 7人乗りディーゼルセダン300TDもラインアップ。いまや、長年にわたって研究開発を重ねてきたメルセデスディーゼル技術は、得意な分野のひとつとして確立されているのです。

交通の流れに乗ってスムーズに走る“D”。経済性、低燃費の“D”。従来のディーゼイメージを一新した静粛性と始動性など…。多くのメルセデスのオーナーが、ディーゼル乗用車に注目しています。

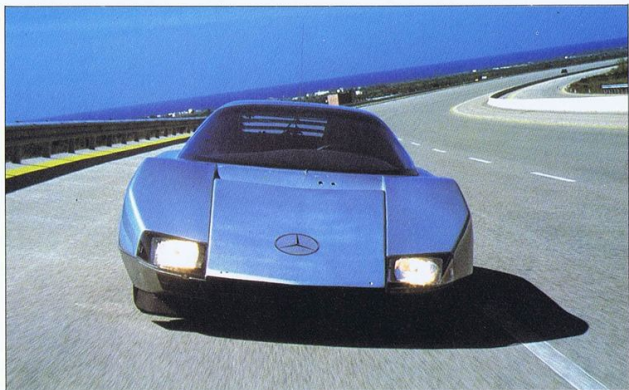
ディーゼル・エンジン自身の完成度はもとより、総合的な車造りの理念が、メルセデスのディーゼル乗用車にも生きているのです。技術集団としてのダイムラー・ベンツ90余年の歴史は、ディーゼルにおいても“最善か無か”を追求。エンジンに、シャーシに、ベストを求めるばかりか、高級車としてのハイクオリティとグレードにおいても、十二分な価値をもたせているのです。



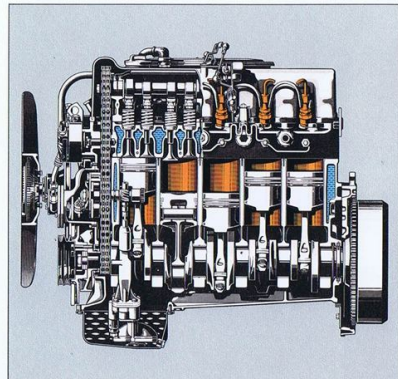
240D/300D



300TD



**C-111-IIIスピード世界記録樹立**  
1969年9月、フランクフルトシヨウにおいて発表されたC-111は、80年代の技術の総合的な研究がその目的でした。そしてこのC-111は、次々と世界スピード記録を樹立。よりすぐれたディーゼルエンジンの開発でも画期的な役割を果たしました。驚くべき実用性をもたらし、5気筒エンジンもまた、このC-111-IIIによって、その実力が実証されたのです。C-111-IIIこそ、メルセデス・ディーゼル乗用車の完成度を高めた価値ある実験車です。



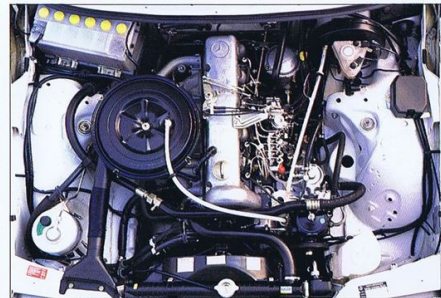
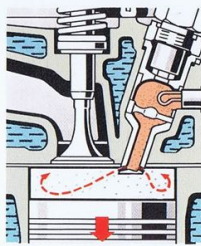
### 画期的な技術革新の成果5気筒エンジン

燃焼効率にすぐれたディーゼル・エンジンは、経済性が良いばかりか、きれいな排気、低い故障率で、省資源時代をリードします。240Dには72馬力の4気筒ディーゼル・エンジンを搭載し、300Dには、さらに1気筒プラスした画期的な88馬力・5気筒ディーゼル・エンジンを搭載。静かで、動力性能にすぐれたディーゼル・エンジンとして、いま、メルセデスのディーゼルセダンをさわだたせています。



### 独特の予燃焼室方式

主燃焼室の上に小型の予燃焼室をもち、この二つの燃焼室によって合理的に完全燃焼を実現します。さらに、予燃焼室に備えられた特許のボールピンによって、乗用車に適した振動の少ないエンジンに仕上げられています。



### 低燃費のディーゼル車

構造上ディーゼル乗用車の大きなメリット、それは、低燃費であることです。例えば、300Dとほぼ同程度の性能の230と比較すると、300Dの燃費は14.5km/l、230は10.0km/lです。(いずれもA/T仕様、新型審査値/60km/h定地燃費)



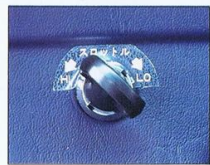
90度ガンネット

240D		13.5 km/l
300D		14.5 km/l
300TD		13.5 km/l

**始動はスムーズなキー操作**  
ディーゼル・クイックスタート方式の採用で、外気温20°Cの場合キー操作によって2~4秒で始動します。

### アイドル調整ノブ

エンジン始動をスムーズにするためのアイドルリングを、より効率よく調整できます。



## Mercedes-Benz 230 Compact Sedan

ガソリン車のベースモデル230は、コンパクトなボディに伝統あるなめらかな4気筒を搭載。メルセデスならではの親しみやすさと扱いやすさです。オーナーにとって、実に魅力的なドライバビリティとくつろぎのインテリアは、まさに秀逸。高いレベルの5人乗リセダンとして、メルセデス・ムードを味わせます。



# Mercedes-Benz 280E Compact Sedan

魅力的な6気筒DOHCガソリンエンジンを搭載したセダンです。ゆったりとした5人乗りで、ビジネスにロングツアーに活躍。パッセンジャー重視のインテリアは、フル装備でありながらもシンプルなレイアウトとし、機能と安全を考えたすぐれた設計としています。



## Mercedes-Benz 280CE Compact Coupé



## 280CE Interior

280CEクーペは、伝統のオートモビル・リサーチに基いて、すぐれた居住性と安全性を追求しています。ドライバーにとって気になる小さな音や、ウインドウや計器板からの乱反射も極力取り去るとともに、センターコンソールは高級なウッド仕上げとしています。



クーペのドアは大きく開き、リアーパッセンジャーは、楽に出入りできます。リアシートは、セバレート型のソフトなフォームラバーを採用し、シート中間にはフォールディングアームレストをもっています。明るく快適な環境は、2ドア・ハード・トップならではの軽快さです。



スタイリングに、エンジニアリングに、パーソナルなタッチでまとめた280CEは、コンパクトシリーズのなかでも、ひととき目をひくファンシーな2ドアハードトップクーペです。6気筒DOHC〈ダブルオーバーヘッドカム〉のエンジンと洗練された装備は、ビジネスからウィークエンドまで、あなたの生活を多彩に演出します。



280CE (E-123053)

## 230/280E Interior

### 230

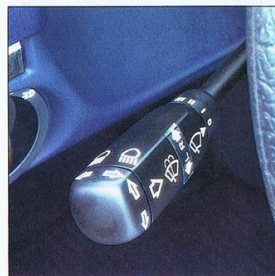
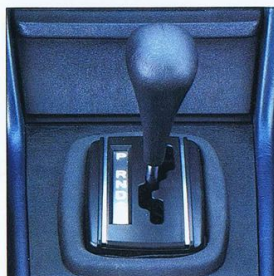
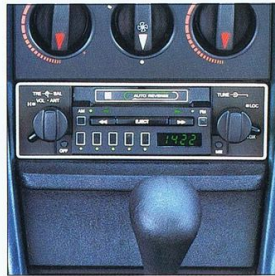
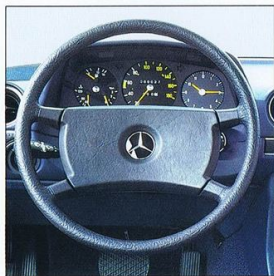
コンパクトなサイズのなかにも広さと機能を演出した運転席は、あくまでも機能的なレイアウトで、正確で疲れない操作を約束しています。市街地走行でも、長距離のツアーでも、理想のドライビングが楽しめます。



### 280E

コンパクト・モデルのトップレンジ280Eは、広く明るい室内設計でパッセンジャーをつつみ、フロント・シートはサイド・サポートにすぐれ快適さと安全をもたらします。また、ダッシュ・ボードには、ウッド・フェシアが入られています。





**衝撃吸収パッド付きステアリング**  
 4本スポークステアリングは、衝撃吸収パッド付きで、万一の時にドライバーの安全を助けるとともに、計器類の視認もスムーズで、操作も正確なパワーアシストステアリングを採用しています。

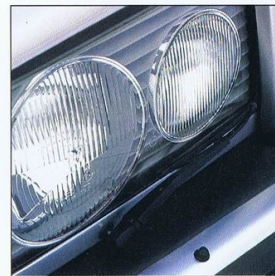
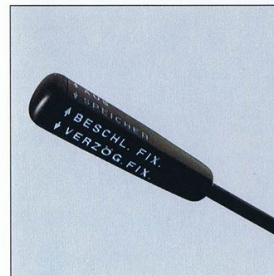
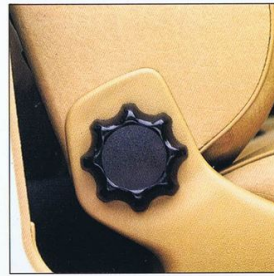
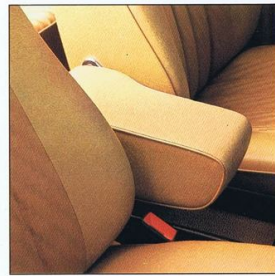
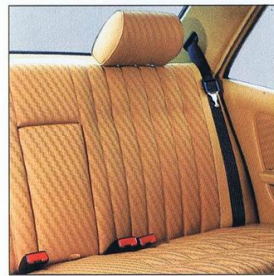
**扱いやすいギアシフトレバー**  
 ギアシフトレバーは、安全で扱いやすいグリップにデザインされています。また、独自のシフトパターンは、すぐれたシフト感覚と正確な操作を約束しています。〈4速トルコンA/T〉

**快適なエアークレージング**  
 センターコンソールのスイッチで、冷暖房は前席のバックセッジャーが別々に調整できます。また、合計10個のエアーク吹き出し口で方向も自由に配分できる快適設計です。

**操作が手軽なパワーウィンドウ**  
 走行中にも、ムリな姿勢をとることなく操作できるパワーウィンドウも、運転時の安全への配慮です。さらにパワーウィンドウ・ロック装置は、走行中の子供のいたずらを防止して安全です。

**高感度デジタルラジオ**  
 機能的な設計のセンターコンソールには、カセット付きデジタルラジオ (AM、FM) が組み込まれています。高感度のデジタルラジオは、ロングツアーでもバックセッジャーの気持をなごませます。

**コンビネーションスイッチ**  
 方向指示器、パッシングライトスイッチ、デマースイッチ、ワイパー/ウォッシャースイッチは、コンビネーションスイッチとしてセット。手軽な操作で扱える設計で、ステアリング左側にセットされています。



**リアシート/セーフティベルト**  
 バックセッジャーに疲れを与えないリアシートには、十分に配慮されたヘッドレスト、フォールディングアームレスト、3点式オートマチック・セーフティベルト (中央席は2点式) を採用しています。

**クルーズコントロール** (300D、300TD、280E、280CEのみオプション)  
 1本のストロークで、一定速度走行、加減速、メモリー走行を行える独得のクルーズコントロールは、ハイウェイでアクセルを踏みつづける必要がなく、ロングツアーに欠かせない機構です。

**フロントシート/アームレスト**  
 長距離のドライブにも疲れを感じさせないシートは、適度な硬さをもたせたクッションとしています。また、フロントシートにもアームレストを備えています。

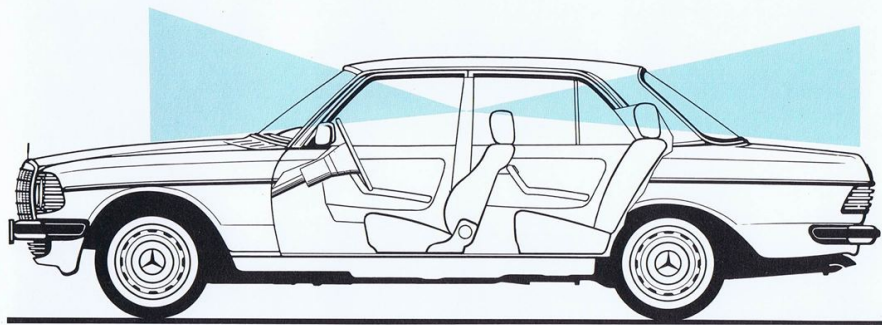
**ヘッドライト・ワイパー** (オプション)  
 ヘッドライト・ワイパー、ウォッシャーシステムは、雨水・汚れを拭き払い、つねに一定の光量を確保。悪条件下での安全なドライビングの一助として威力を発揮します。

**フル・リクライニング・シート**  
 シートは、上下に調整することができる無段階フルリクライニング付で、ドライバーの体形に合わせた、理想のドライビングポジションが得られます。勿論サイドサポートもすぐれています。

**アルミ・ホイール** (オプション)  
 洗練されたデザインの特別設計、鍛造製アルミ・ホイールは、ひととき軽量であるとともに、剛性の高さも誇っています。

## 能動的安全性 (Active Safety)

### 事故を起さないための安全性



## 受動的安全性 (Passive Safety)

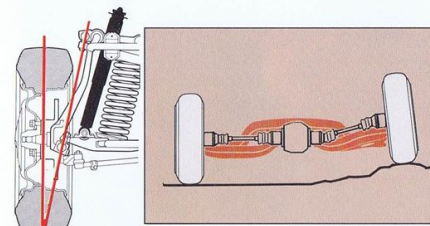
### 被害を最少に止めるための安全性



## 走行安全性

メルセデス・ベンツがいう高性能車とは、バランスのとれた車のことです。すなわち、適度なパワーのエンジン性能をフルに駆使させても、なお余裕あるサスペンション、ブレーキ、シャープで確実なパワーステアリングなど、誰にでもコントロールできる車である必要があります。そして、このコントロールこそが走行安全性の基本であると考えているのです。

ゼロオフセット  
(フロントアクスル)

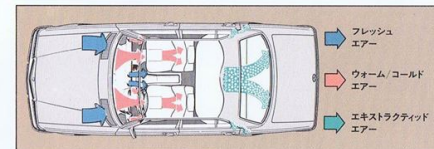


セミトレーリング(リア独立懸架)

## 環境安全性

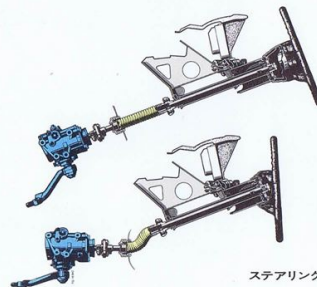
ドライバーの疲労を軽減する、パッセンジャー全員が快適に長距離ドライブできる——こうした環境面からもメルセデス・ベンツは考えぬかれています。室内の十分なベンチレーション、左右乗員別ヒーター、人間工学的にすぐれた設計のシート、ポジション、乗り心地など、細部にわたってキメ細かな心くばりがなされているのです。

シート構造



## 内的安全性

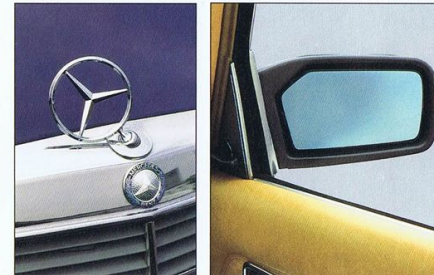
衝撃吸収式のボデーは、衝突時には図の点線のように衝撃を吸収し、パッセンジャー・ルームを守ります。また、転倒時には、ピラーの強度および角度、室内の各部をおおっているパッドがパッセンジャーを守ります。またステアリング・コラムも4重の衝撃吸収式となっています。内的安全性、それは事故の衝撃を吸収してパッセンジャーを守ることです。



ステアリング・コラム

## 外的安全性

他の車や、車外の人を危険にさらさないための安全性にも、メルセデス・ベンツは配慮しています。丸味をおびたボデー・デザイン、可倒式となっているシンボル・マスコット、サイドミラーがその好例です。また、その他のボデーパーツは、衝撃吸収タイプとなっていて、外的安全に役立っています。

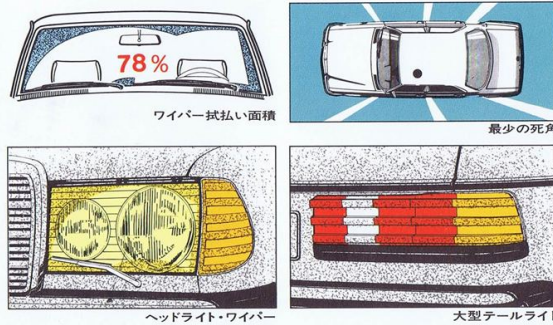


シンボル・マスコット

サイドミラー

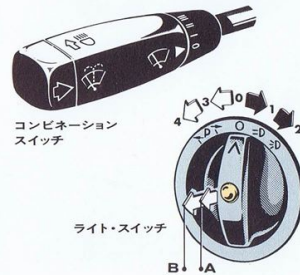
## 知覚安全性

メルセデス・ベンツのライト類は、たいへん大きなものとなっています。これは、他の車や人から、良いタイミングで、すみやかに確実に視認されることを考えた設計だからです。また、広いウインドウも、すぐれた視界をもたらすとともに、視界の死角も極力せばめたものとしています。

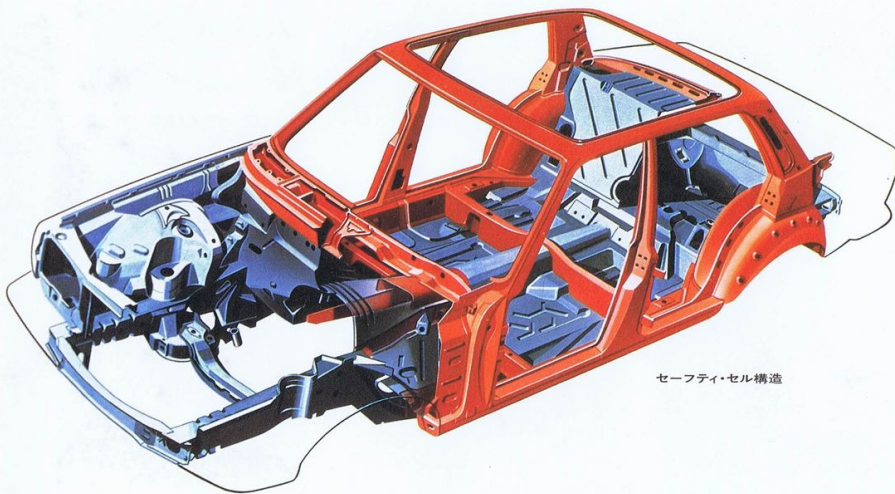


## 操作安全性

ドライバーにとって、運転操作はより簡単に確実であることが理想です。見やすいメーター類、ライト類、スイッチ類、中央に集中化されたエアコン・スイッチなど、シートベルトを掛けたままでも、自然に操作できるように設計・レイアウトされています。



横浜ニューデポー全景



セーフティ・セル構造

## ゆきとどいた新車整備から、 確実なパーツの供給まで

外車輸入65年の歴史をもつヤナセは、北海道から沖縄まで、約300余か所のサービス・ネットワークを網羅し、皆さまのご要望にお応えできる体制としています。なかでも、ダイムラー・ベンツ社から輸入されたメルセデス・ベンツを受け入れる横浜ニュー・デポー（大阪・茨木デポー、名古屋・小牧デポー）は、新車整備、モータープールと配車センター、パーツ供給などに、十分な機能を発揮しています。新車整備では、船積み用保護ワックスを落す作業から各部の点検整備、日本仕様への改造作業、ボデー点検など行なわれます。特に、排出ガス検査センターは、外車ディーラーではいち早く設置したものです。さらに、パーツのコンピュータ管理も行われており、余裕あるストックで各地ディーラーの供給もすみやかなものとしています。また、独自のユニット再生方式で、再生部品の供給も行なっています。デポーはまた、トレーニングスクールも開催されサービスの充実も計られます。



新車整備工場



セントラルパーツ・デポー



ユニット再生作業



ダイムラー・ベンツAG  
(ドイツ)  
メーカー  
乗用車生産台数  
422,159台(1979)

自動車専用船

ウエスタン自動車  
(インポーター)  
デポー  
新車整備  
パーツ  
総輸入台数  
4,339台(1979)

ヤナセ  
(セールス)  
ネットワーク

お客様



# 伝統と歴史

たえざる技術革新の伝統は、1886年、2人の技術者によって始められた。



G・ダイムラー

C・ベンツ

メルセデス・ベンツ90余年の歴史は、そのままガソリンエンジン自動車の歴史であるといっても過言ではありません。今日、私たちが自動車と呼んでいるのは、1886年に、2人のドイツ人、ゴットリーブ・ダイムラーと、カール・ベンツによって、ほぼ同時期に発明されたのです。ダイムラーは、1872年、ドイツ・ガス・エンジン製造会社のテクニカルマネージャーの時、ウイルヘルム・マイバッハにめぐりあい、彼の協力により1885年、世界初の2輪モーターサイクルを、翌1886年には、4輪の第1号車を製造したのです。

同じころ、ベンツは、自力で走る馬なし馬車の計画をもち、1872年“ベンツ・システム”という2ストロークガス・エンジンの製作にかかり、1886年、ダイム

ラーと時を同じくして3輪のベンツ・パテントモーターカーを発表しています。この2人の技術者に共通な点、それは、つねに技術の進歩をめざし、他に先駆し続ける前向きな精神にあふれていたことです。ダイムラーは、陸・海・空のあらゆる交通機関にガソリン・エンジンを普及させるという大きな理想をもち、現在使われているスリーポインテッド・スターは、この陸・海・空を表わし



Eイリネック

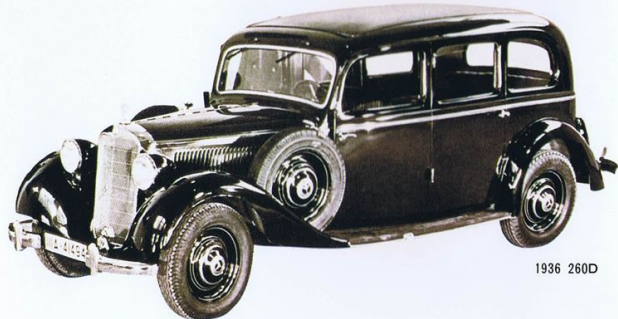


メルセデス

て生まれました。一方、ベンツは、1909年、ブリッツェン・ベンツを完成、各地でスピード記録を樹立しました。この時期、オーストリア・ハンガリー帝国の領事エミール・イリネックは、自動車の販売に興味をもち、ダイムラー車の総販売権を取得しました。それ以後、末娘の名前“メルセデス”をダイム

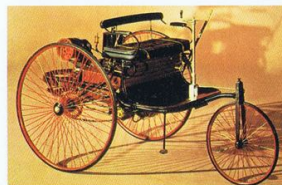
ラー車すべてにつけて売ることになり、その後、ダイムラーの長男ポールとマインバッハの協力で造った“メルセデス・シンプレックス”で積極的にレースへの参加を促し、メルセデス黄金時代を築きました。ダイムラー社とベンツ社は、1926年6月に合併、社名をダイムラー・ベンツA Gとして発足、技術陣にニーベル博士、ナリンガー博士、ボルシェ博士とすばらしいメンバーを揃えました。ツーリングカー、レーシングカーの生産が始められ、1928年にはSシリーズの代表作SSKを発表、レース黄金時代に数々の優勝記録を残しています。1936年には、注目の世界初のディーゼル乗用車260Dが登場。1892年ルドルフ・ディーゼルによって発明されたディーゼルは、現生産モデルから実験車C-111-IIIまで受け継がれています。

540K、グロッサー・メルセデス、高性能スポーツカー300SLそして現生産モデルへと、メルセデスのたえざる技術革新の伝統は息づいているのです。世界の名車の呼び名にふさわしいメルセデス・ベンツは、これからも未来の車のリーダーとして進んでいきます。



1936 260D

## メルセデス・ベンツの歴史を物語る数々の名車



1886 ベンツ1号車



1928 メルセデス・SSK



1954 300SL



1886 ダイムラーI号車



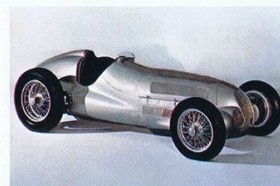
1936 メルセデス・540K



1955 300SLR



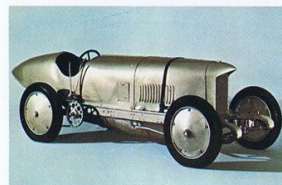
1902 メルセデス・シンプレックス



1937 W125



1969 C-111



1911 ブリッツェン・ベンツ



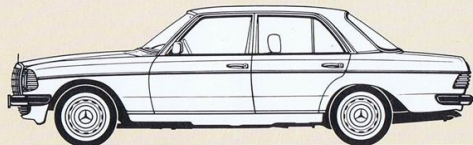
1938 グロッサー・メルセデス



1978 C-111-III ターボ・ディーゼル

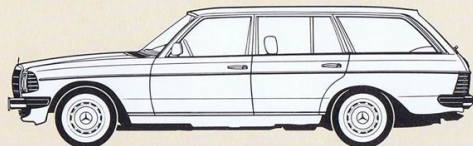
# Mercedes-Benz ボデーサイズ

## 240D/300D



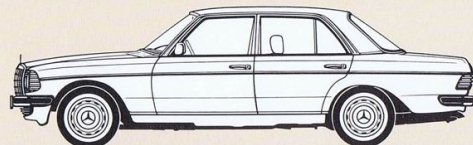
W123I23/123I30

## 300TD



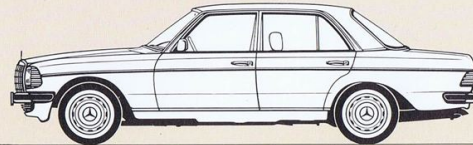
S123I90

## 230



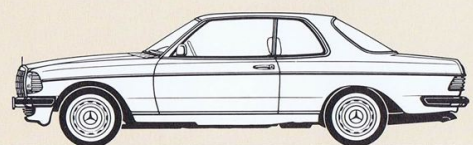
W123023

## 280E



W123033

## 280CE



C123053

# Mercedes-Benz 主要諸元表

項目	車種	240D	300D	300TD	230	280E	280CE
■車両型式		K-123I23	K-123I30	K-123I90	C-123023	E-123033	E-123053
■エンジン							
エンジン型式		6162	6172	6172	1154	110	110
エンジン種類		SOHC 4気筒	SOHC 5気筒		SOHC 4気筒	DOHC 6気筒	
			ディーゼル		キャブレター	メカニカル燃料噴射	
総排気量(cc)		2,398	2,998	2,998	2,305	2,746	2,746
圧縮比		21.0	21.0	21.0	8.0	8.0	8.0
最高出力(DIN HP/rpm)		72/4,400	88/4,400	88/4,400	90/4,800	145/5,500	145/5,500
最大トルク(DIN mkg/rpm)		14.0/2,400	17.5/2,400	17.5/2,400	16.8/3,000	20.9/4,500	20.9/4,500
使用燃料		軽油	軽油	軽油	無鉛	無鉛	無鉛
燃料タンク容量(ℓ)		65	65	70	65	80	80
■寸法・重量							
全長(mm)		4,725	4,725	4,725	4,725	4,725	4,640
全幅(mm)		1,785	1,785	1,785	1,785	1,785	1,785
全高(mm)		1,440	1,440	1,425	1,440	1,440	1,395
ホイールベース(mm)		2,795	2,795	2,795	2,795	2,795	2,710
最低地上高(mm)		175	175	175	155	155	155
車両重量(kg)		1,470	1,505	1,660	1,450	1,535	1,525
乗車定員(名)		5	5	7	5	5	4
■性能							
登坂能力(%)							
最小回転半径(m)		5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.4
■タイヤサイズ		175SR 14	175SR 14	195/70SR 14	175SR 14	195/70HR 14	195/70HR 14

### 主要装備品 (○標準装備 △注文装備)

■シャーシ							
A/T フロアシフト	○	○	○	○	○	○	○
パワーステアリング	○	○	○	○	○	○	○
クルーズコントロール		△	△	△	△	△	△
レベルアジャストメント			○				
■ボデー							
パワーウインドウ(前後席)	○	○	○	○	○	○	○
セントラルロック	○	○	○	○	○	○	○
アルミホイール	△	△	△	△	△	△	△
スライディングルーフ	△	△	△	△	△	△	△
ヘッドライトワイパー	△	△	△	△	△	△	△
■インテリア							
エアコンディショナー	○	○	○	○	○	○	○
セーフティベルト(前後席)	○	○	○	○	○	○	○
ヘッドレスト(前後席)	○	○	○	○	○	○	○
アームレスト(前後席)	○	○	(前席のみ) ○	○	○	○	○
ラゲジネット	○	○	○	○	○	○	○
運転席高低調整	○	○	○	○	○	○	(前2席) ○
シートヒーター(前席)	△	△	△	△	△	△	△
リアドアコンタクト	○	○	○	○	○	○	○
内張り	布	○	○	○	○	○	○
	MB-TEX	△	△	△	△	△	△
	ベロアー	△	△	△	△	△	△
	本皮	△	△	△	△	△	△
AM-FMカセットステレオ	2スピーカー	○	○	○	○	○	○
	4スピーカー	△	△	△	△	△	△
	フルリモコン	△	△	△	△	△	△

このカタログに記載されている諸元仕様は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。また上記諸元表は運輸省認可の諸元表を基に作成してありますので、メーカー発表の資料に記載されるものと異なるものもあります。

いいものだけを世界から

Mercedes-Benz



good new days  
人間らしい美しい未来を

**ヤナセ**

総輸入元

ウエスタン自動車株式会社

東京都港区芝浦一丁目6番42号〒105  
電話 東京 (03)452-1471(大代表)

WASP-1080-K40-CJ